

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年12月17日

計画の名称	磐田新駅アクセス道路整備												
計画の期間	平成28年度～平成31年度(4年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	磐田市												
計画の目標	磐田新駅と県道等の主要幹線道路とのアクセス道路整備を推進することにより、安全かつ円滑な交通の促進、地域交流の活性化と利便性の高いまちづくりを目指す。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,950	A	1,950	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値	最終目標値 (H31末)
1	幹線道路整備による走行時間短縮 計画道路の整備前後の所要時間の短縮 計画路線の起点・終点間の所要時間	10分	分	5分

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-001	道路	一般	磐田市	直接	磐田市	市町村	改築	(1)大立野福田幹線(鎌田工区) 96-A1	鉄道駅アクセス 1.00km	磐田市	■	■	■	■		1,350		—	
	A01-002	道路	一般	磐田市	直接	磐田市	市町村	改築	(1)大立野福田幹線(大立野工区) 96-A2	鉄道駅アクセス 0.7km	磐田市		■	■	■		600		—	
											小計						1,950			
											合計						1,950			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制		事後評価の実施時期	
磐田市建設部公共事業再評価委員に諮り実施		交付期間終了後	令和2年度
		公表の方法	
		市のホームページへ掲載	

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	磐田新駅（御厨駅）の開業に合せ、アクセス道路となる大立野福田幹線（鎌田・大立野工区）を整備したことにより、県道等の主要幹線道路からのアクセスが向上し、地域交流の利便性が高まった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	大立野福田幹線（鎌田・大立野工区）に歩車道が整備されたことにより、安全かつ円滑な交通が確保されたため、小中学校の通学路としても利用されている。

○特記事項（今後の方針等）

今後も社会資本整備総合交付金を活用し、県道等の主要幹線道路を結ぶアクセス道路の整備を進め、安全かつ円滑な交通の促進や渋滞対策を推進し、地域交流の活性化と利便性を図る。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	幹線道路整備による走行時間短縮	
	最終目標値	5分
	最終実績値	5分

(様式6-1) 社会資本総合整備計画 (参考図面)

計画の名称	96 磐田新駅アクセス道路整備	交付対象	静岡県磐田市
計画の期間	平成28年度 ~ 平成31年度 (4年間)		

